

天寿国繡帳の曼荼羅図

福永光司

昨年の秋十月、私は京都の国立博物館で奈良の中宮寺に宝蔵され「天寿国繡帳」を拝見する機会に恵まれた。この繡帳は「群書類」に収められた「天寿国繡帳」の複製である。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

初め夫人・楊開慧の死を悼んで作った「遊仙一李淑一に贈る」と題する詞「字数ふそりの定製詩」の次の一節であった。...

「詞中の「楊」は楊開慧。「柳」は柳直荀、この詞が贈られた李淑一は柳直荀の妹である。...

「詞中の「楊」は楊開慧。「柳」は柳直荀、この詞が贈られた李淑一は柳直荀の妹である。...

「詞中の「楊」は楊開慧。「柳」は柳直荀、この詞が贈られた李淑一は柳直荀の妹である。...

「詞中の「楊」は楊開慧。「柳」は柳直荀、この詞が贈られた李淑一は柳直荀の妹である。...

「詞中の「楊」は楊開慧。「柳」は柳直荀、この詞が贈られた李淑一は柳直荀の妹である。...



天寿国繡帳残闕 (飛鳥時代 奈良・中宮寺)

聖徳太子死後の天上世界を图像化

中国神仙信仰と重ね合わせて...

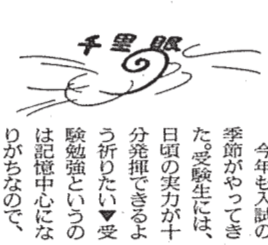
「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

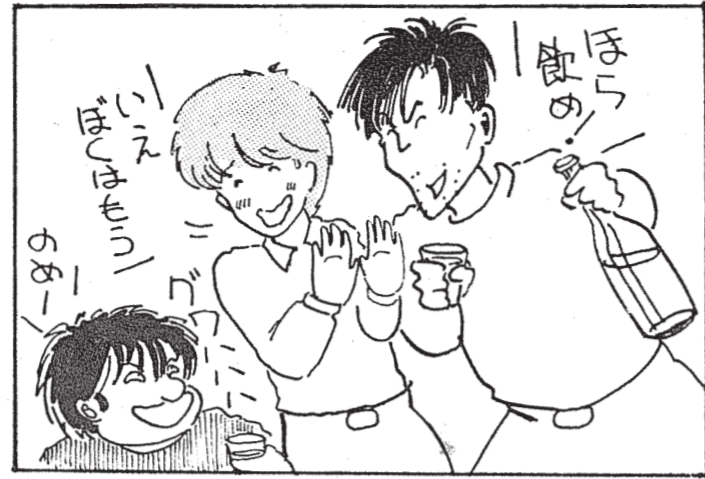
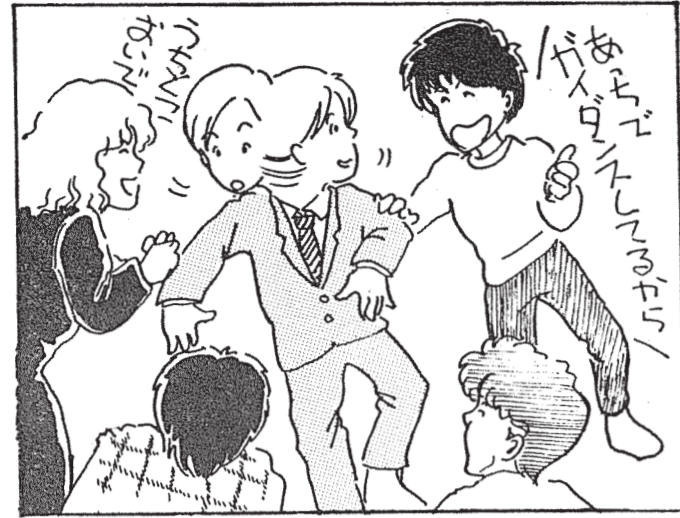
「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

「天寿国繡帳」とも見なされるからであった。...

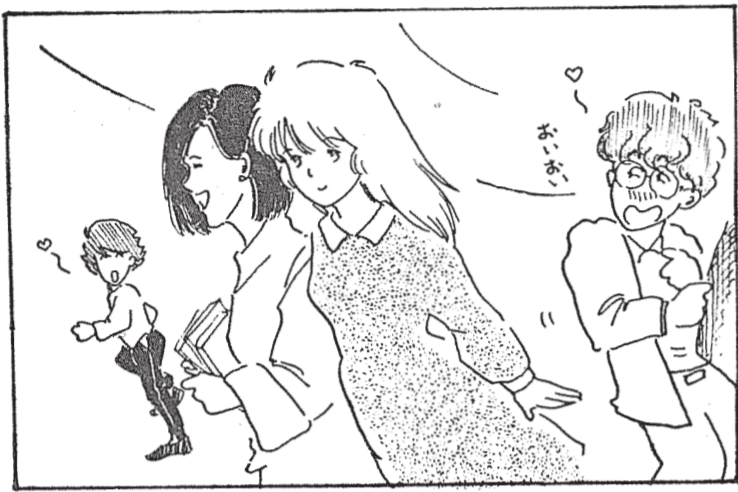
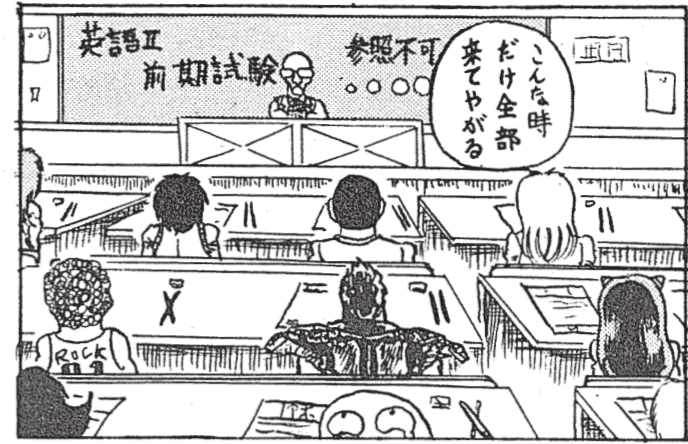
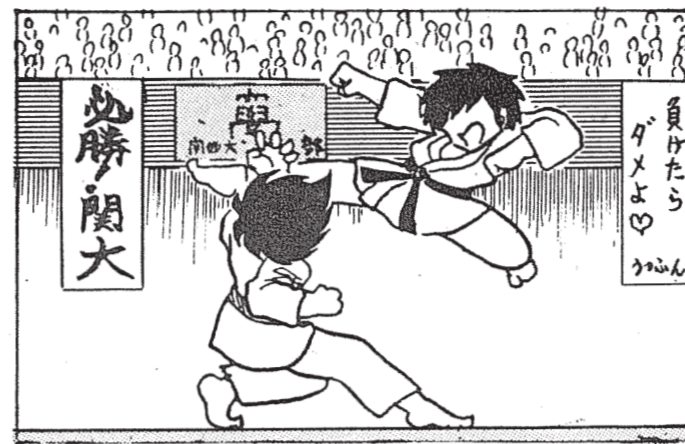
本号の内容

- 1面 天寿国繡帳の曼荼羅図 千里眼
2面 受験生へのアドバイス 入学試験志願者数一覧 合格発表は12日に 学部短大の創立100周年を迎え、記念事業・行事の準備進む 中国語弁論大会で女子二人が入賞 大学院生の共同作品二点が連続入賞
3面 総合図書展でまなぶ
4・5面 36キャンパス・ライブ 関西大学100年の歩み
6・7面 内から眺めた関大
8面 部活解散基本法の制定を願って 天学舎の講義新刊紹介 編集後記

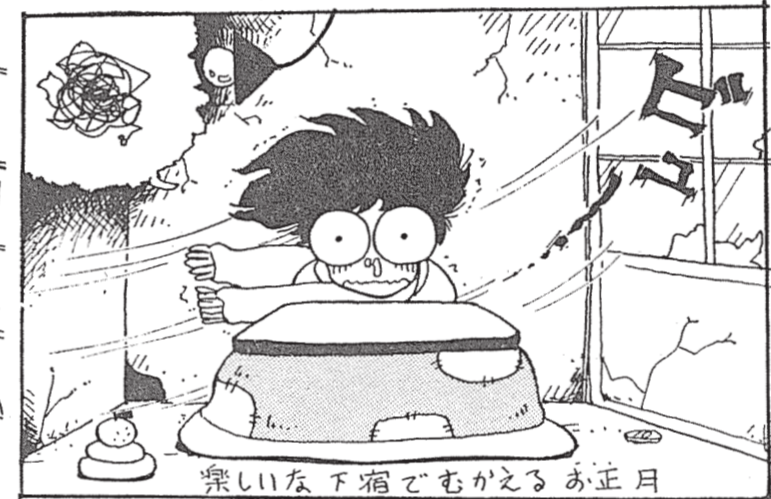
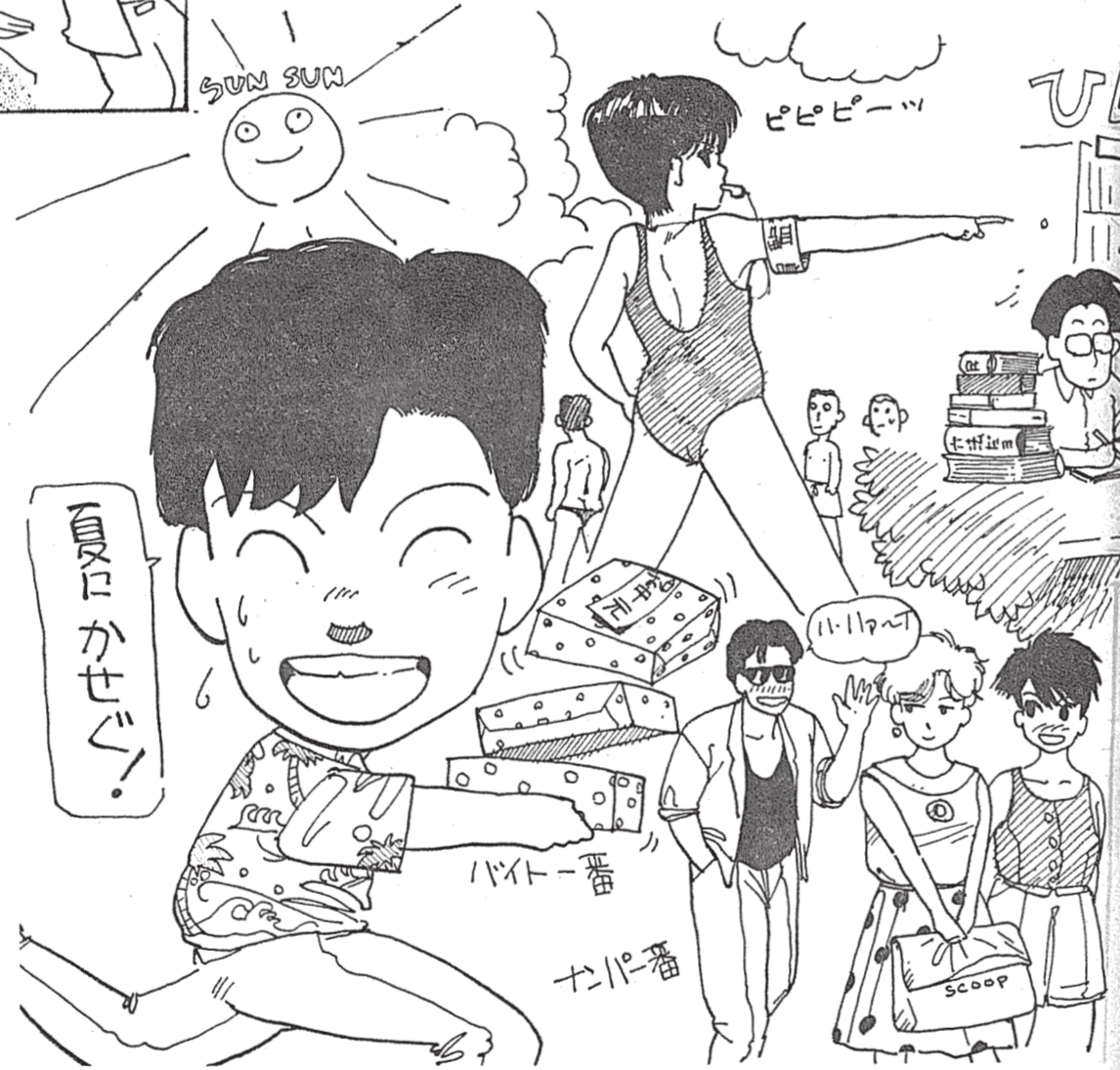
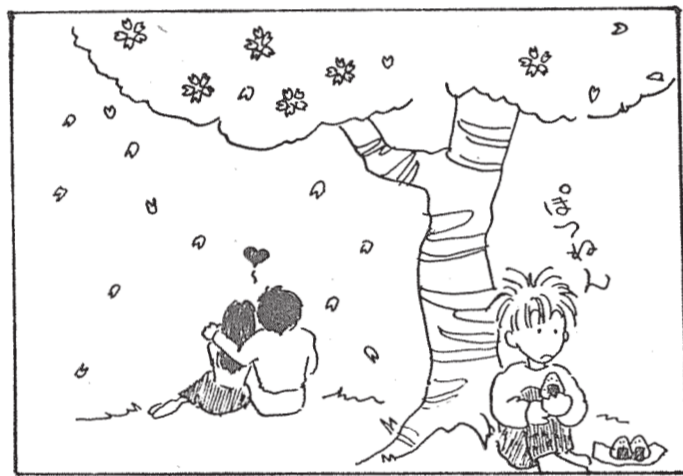
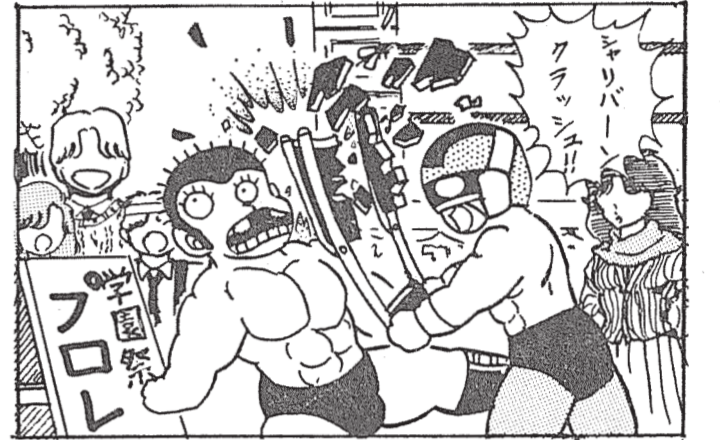
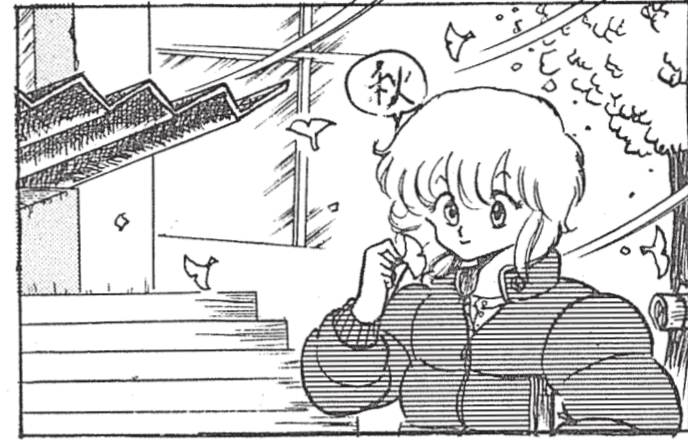




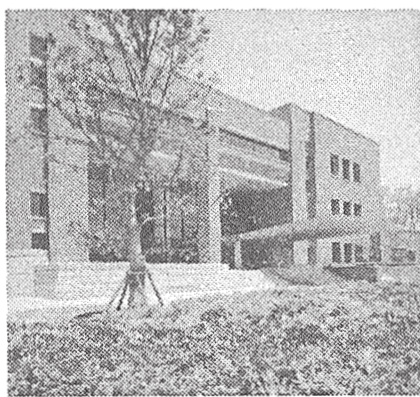
'86



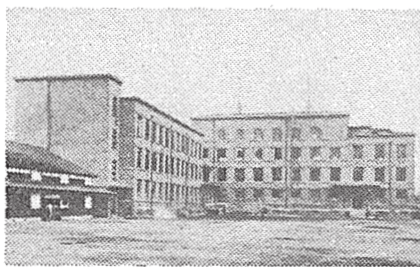
CAMPUS LIFE



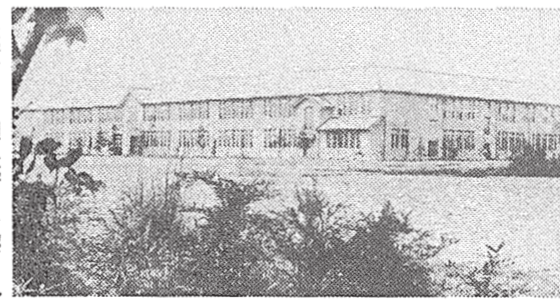
61	60	59	51	50	49	46	42	39	33	28	26	25	23	11	10	4	4	3	2	15	15	14	13	11	11	39	39	38	37	36	20	19
・11	・6	・9	・4	・4	・4	・3	・1	・4	・4	・4	・4	・4	・4	・5	・3	・9	・4	・4	・3	・10	・8	・2	・4	・6	・4	・12	・9	・1	・8	・11	・4	・11



▲総合図書館・情報処理センター



▲昭和初期の天六学舎



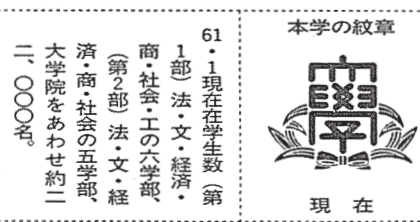
▲大学予科旧校舎 (大正11年～昭和9年)



▲江戸堀校舎 (明治36年～明治39年)



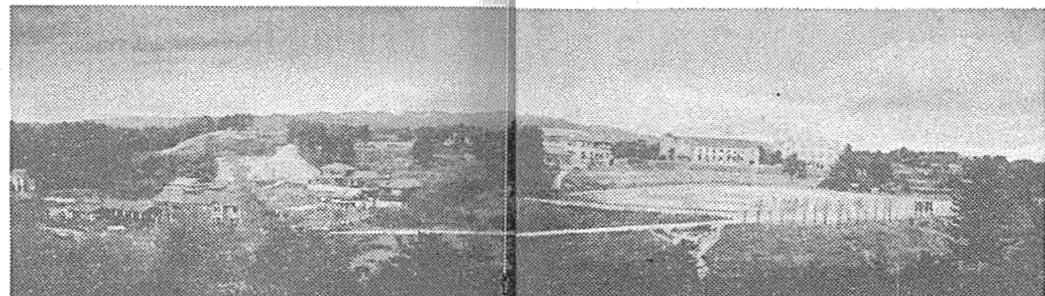
▲願宗寺・表門 (毎日新聞大阪本社提供)



61・現在在学生数
第1部 法文・経商
第2部 法・文・経
第3部 法・文・経
第4部 法・文・経
第5部 法・文・経
第6部 法・文・経
第7部 法・文・経
第8部 法・文・経
第9部 法・文・経
第10部 法・文・経



▲創立70周年に面目を一新した法文学舎周辺の景観



▲昭和初期の千里山学舎全景



▲福島学舎 (明治39年～昭和4年)



▲興正寺・角櫓

関西大学一〇〇年の歩み

【明治】

大阪・西区京町堀 願宗寺において、関西法律学校を創設し、開講する。
大阪・北区河内町 興正寺へ移転する。

専門学校令による専門学校として設立を認可される。
大阪府西区江戸堀に江戸堀校舎を竣工し、同年12月移転する。
経済学科を設ける。
私立関西大学と改称する。
大阪府北区 福島に福島学舎を竣工し、移転する。

【大正】

千里山に大学予科校舎を竣工し、同年5月大学予科を移転する。

▲福島学舎 (明治39年～昭和4年)

▲興正寺・角櫓

天六学舎の講義

橋本 昭一

神橋筋六丁目」の駅だが、学生の職場や自宅が東西南北に広く分散しており、天六の駅でバスに乗って関西大学の学生が自立していることには驚かす。天六学舎に到着する者は高々二十名にすぎないという。講義が五時二十分から始まるという。二十名のうち十名の間に、全部で五十分ある教室のどこかに座っている者は百名もいないのではないだろうか。

私はずっと「限目の講義を担当しないので、ついでに学生の教室に入る時間を遅らせてしまおう」と考えていた。同じ大学の先生といえど、学部が異なるなかたか話をすることがないのが現状だが、この時は、専門を異にする先生の親睦の場となる。講義を終えた先生方が話に夢中になり、話のつぎは場所を変えてということになる。天六はまた便利のいい所である。安い料金でアルコールを提供してくれる店がたぐいさんあるからである。先生方のなかには、毎週同じ店で落ち合う

「二限目の教室はフル稼働」
第一部の千里山学舎の五限目の講義が終わるのが五時五十分、天六の二限目は六時四十五分から始まるので、約一時間の差がある。阪急「関大前」駅から天六まで所要時間約二十分だから、五限目を千里山で担当した先生が途中で軽い食事をして天六にたどりつけ

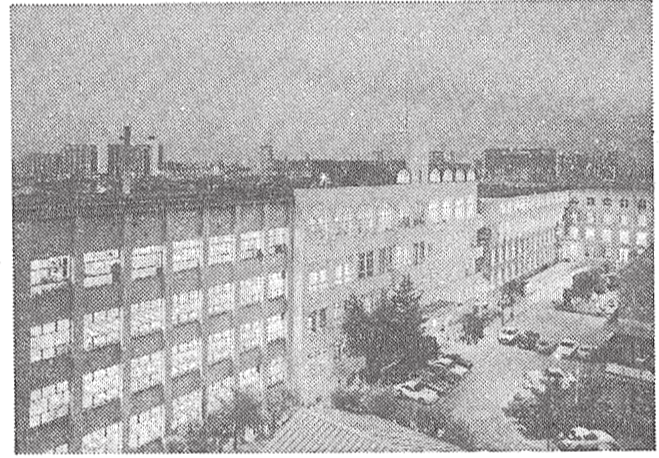
て、行きつけの店に先回りして肴を馳走になる者もある。私はずっと「限目の二限目に、ゼ

「一時限目の講義は五時二十分開始」
天六学舎の講義は、夕刻五時二十分から始まる。国鉄、阪急、地下鉄が二系統、それに市バスと、天六学舎への交通の便は非常にいいが、この時刻は家路に急ぐ人での列車もよく混んでいる。天六学舎に学ぶ学生たちがとも多く利用するのは、地下鉄と阪急が相互乗り入れしている「天

誘惑と終電車が心配

「三限目は終電車が心配」
天六学舎の講義は、目下この一日三講義制で、三限目の終了時刻は九時半である。この時間帯なら、地下鉄も阪急も五分に二台位の間隔で走っている。なんの心配もいらぬはずだが、実のところ学生たちは意外に連絡地から通っている。

単位を確保してくれるなら、つきあってもいいですなどと出さず始末である。酒は一泊も飲まなければならぬ学生生活をおくったにもかかわらず、天六の講義を担当するようになって十五年、今では講義を終わって、天六の駅へ直行する」とは皆無に近い。



天六学舎

その授業が同じ日の三限目にあるのでなかなか誘いに乗ってこれない。欠席回数を数えては、先生が

「三限目は終電車が心配」
天六学舎の講義は、目下この一日三講義制で、三限目の終了時刻は九時半である。この時間帯なら、地下鉄も阪急も五分に二台位の間隔で走っている。なんの心配もいらぬはずだが、実のところ学生たちは意外に連絡地から通っている。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

「高齡化社会と生活空間」
中央法規出版 三三〇〇円
日本が高齡化社会に向かいつつあることは説かれて久しいが、その対応にとまどうているのが現状である。本書はこの問題を生活空間のあり方に絞って、その方向づけと具体的方法について論述している。

昭和四十年に、同対策(同和対策)策議案が答申が出された。当時種々の議論があつたが、被差別部落の解放が国の責務であることと明確に規定した。この同対策答申の意義は矢張り大きく、文字通りの歴史のものであつたと言つても過言ではない。そしてこの同対策答申が、問題の解決は「同時に国民的課題である」との認識に立つていたものであつたこともまた忘れてはならない。

同対策答申はそれのために、①環境改善②社会福祉③産業・職業④教育問題⑤人権問題という多方面にわたる施策が必要であるとして指摘した。答申のこの精神から、その延長線上にあるものとして「部落解放基本法」を作るべきだと考へられるのは当然であつたと言つてよい。答申が出されて二年後の昭和四十二年に部落解放同盟が「環境改善事業を必要とする大切なので、そのための法律を作れ。しかし同時に部落問題の解決の重要性を明確にした基本的性格を持った法律を」という要求をしたのはその表れであつた。

部落解放基本法の制定を願つて

第一は部落の環境改善である。その地域に住む人自身としての生活環境の改善を重視しなければならぬ(これは当然である)。当然のことであるが、劣悪な部落の実態が「良い」汚いといった人々の差別意識を生み出す原因となつていかに影響を及ぼしているのか、被差別の根元を断ち切るための環境改善は、いかに重要な性格を持つものであるか。

第二は仕事の保障とその他の教育の向上である。労働からの疎外が部落差別の最も典型的なものである。多くの人の知るところである。現在でも、被差別部落の出身者が在日朝鮮人・韓国人・障害者は雇用しないことを公然と打ち出している悪質な企業があとを絶たない。しかもこのような表

立つた差別ではなく、教育の機会均等が失われている結果として就職の門戸を狭められているという就職差別にも注意を要する。まのい程度である。差別は内なる果となつて再生産されるものであり、これを断ち切らねばならぬ。第三は現在の社会になお根深く存在する「差別意識」の問題である。紙面の関係からここでは基本法の内容については詳しく触れない。

以上の三つの分野での部落問題の解決が、従来の「同対策」「地域改善対策特別措置法」といった時限立法では到底無理である。こゝでは明らかにである。そこから「部落解放基本法」の制定を望む心が出て来たのだという経緯をまずおさえておきたい。

つまり部落解放法としてこの基本法を持つ大きな意義は、四部門の全てにわたる総合的性格を有する部分の規制法的部分の四部門から成立していることだけを示して置く。

国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念のつとめ、部落問題の根本的かつ速やかな解決を図るため、国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、その施策の目標及びその目標を達成するための基本となる事項を定め、もつて差別のない民主社会の発展に寄与することを目的とする(案と明確に記されているところ、その精神を国民全体で確認するところ、それが現在最も必要なことである)と私が

深刻な差別事件の続発する現状を直視する時、啓蒙のための活動を飛躍的に強化すると共に、悪質な差別行為に対しては法的規制をも考慮しなければならぬとの声が出るのもけだし当然である。部落問題の解決をわが国における重要な人権問題の解決であるとして位置づけようが大切である。そして、そのために劣悪な環境改善を中心とした、いわば弊の中での事業の単なる延長ではなく、部落解放基本法の制定が求められなければならないことにかんがみ、法の下の平等を定め、すべて

「天台宗」
文学部教授 國田香融編著
日本の仏教・人と教え
【天台宗】
【天台宗】
【天台宗】

「天台宗」
文学部教授 國田香融編著
日本の仏教・人と教え
【天台宗】
【天台宗】
【天台宗】



編集後記

今年も受験生諸君をわが関大キャンパスに迎える季節となった。何事も無我夢中になることは、生産的に生きる上で大変結構なことである。往々にして事を成す前にその意義を徒らに問題にしはじめる。それだけで立ち止まり、ともしばば後ずさりしかねない。その事を有意義に首肯かしてはかりたい。知的水準の向上に望めない。学生諸君の四年間にわたる特約的燃焼を期待したい。

「天台宗」
文学部教授 國田香融編著
日本の仏教・人と教え
【天台宗】
【天台宗】
【天台宗】